

冬期の備えについて

冬は、他の季節とは違った防災対策が必要になります。災害や事故にあわないよう下記のポイントに留意し、いざという時の備えを確認しましょう。

◆家庭での備え◆

冬は、気象状況や積雪により外出が困難になる場合や、災害等により停電が発生した場合、普段使用している暖房器具が使えなくなることが考えられます。いくつかの防寒手段を準備し、不要不急の外出を控えるためにも備蓄品は多めに用意しておきましょう。

- 温かい食事をとることも大切です。カセットコンロが役立ちますので、ボンベも多めに用意しましょう。
- 停電時でも使用できる反射型ストーブがあると安心です。
- 暖房、お風呂等に使用する灯油や車のガソリンなどの燃料は早めに給油しておきましょう。

◆除雪中の事故◆

雪による事故の多くは除雪中に発生しており、高齢者の比率が高いことが特徴です。

☆安全に除雪する3つの合言葉☆

「一人でしない・無理しない・落雪転落気をつけて」

- 「一人でしない」・・・一人での作業は発見が遅れ、重大事故につながりやすくなります。
 - ・作業は二人以上で行い、やむを得ず一人でする場合でも家族、隣人に声をかける
 - ・携帯電話等連絡できる端末を持って作業する
- 「無理しない」・・・疲労からケガや疾病が発症することもあります。
 - ・こまめに休憩・水分補給をしながら作業する
 - ・体調の悪いとき、疲れた時は無理せず止める
 - ・濡れた衣服はすぐに着替える
- 「落雪転落気をつけて」・・・高所からの転落が死亡事故の最多要因です。
 - ・命綱や安全帯を着用する
 - ・新雪や晴れの日には雪が緩みやすいので注意
 - ・低い屋根でも油断しない
 - ・はしごはまっすぐに設置し、足元はしっかり固定

■注意!!■

屋根雪は早めに降ろしましょう。雪の重みにより戸が閉まりにくくなる場合や、ひししやアンテナ等を破損することがあります。市では、要件を満たす世帯にのみ屋根雪除雪等費用の助成はありますが、住家等が破損した場合の修繕に対する助成はありません。